

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和3年度期末）

1 支援の内容及び効果等（1）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
A	コロナ禍において、各地域の活動が停滞する中、オンラインを使った「まちカフェ」、「オンラインアンケート」の実施や工夫を凝らした多種多様なアイデアを地域に示すなど、地域活動を停滞させないための支援に努めていた。また、SNS の活用によって地域へワクチン接種の情報を発信し、接種予約や接種会場へ行けない方々等の支援を行うなど、地域にとっての重要課題に対し、即時に対応できたことが高く評価できる。

2 支援の内容及び効果等（2）

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の支援状況（実績）及び効果等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
A	専門知識を持つスーパーバイザーと多くのまちづくりサポーターによる支援体制は充実しており、若年層のスーパーバイザーの参画など、常に体制の最適化に努めている。また、区との定期的な打合せにより情報共有ができており、めざす目標に対して認識の共有が図れており非常に評価できる。

3 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

評価項目

- (1) アンケート調査
- (2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）
 - (2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	利用者アンケート調査では、一部目標数値を達成しておらず、より効果的な支援の実施に向けて必要な見直しを行い、全地域一律ではなく、地域の実情に即した最適な支援を行う必要がある。 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組み（イメージ）については、「自律的な実施をめざす発展的な事項」を全項目達成しているのは3地域。19地域中17地域で80%以上の達成率となっている。各項目の達成状況は向上しており、評価できる。

4 総合評価【全体】

評価	左記の理由
A	コロナ禍における地域活動を停滞させないための工夫を凝らした多種多様なアイデアの提案や地域にとっての重要課題に対しての即時の対応など効果的な支援ができている。支援内容に関しては、地域活動協議会が中間支援の役割を担っていけるような支援メニューを組み立て、今後の変化に柔軟に対応できるよう取り組んでいることは高く評価できる。 支援体制に関しても、課題解決に向けて多角的に対応できるよう人材を整えており、地域からの様々な要望に対応できる体制となっている。

(評価基準)

- S：当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。